



# Press Release

日本ケミコン株式会社

2022年10月7日

## 超小型・薄型 ToF(=Time of Flight)測距モジュール 「NCM008-AA」を開発

このたび日本ケミコンは、組み込み用の超小型・薄型 ToF モジュールを開発しました。

当社では、3Dセンシングの需要が期待される無人搬送車(AGV)/自律走行搬送ロボット(AMR)や、非接触インターフェイスの市場で採用されることを目指した製品開発を推進し、組み込み可能なモジュールの開発に成功しました。生産は新潟県長岡市のケミコン長岡株式会社(当社100%子会社)で行います。

### 《NCM008-AA 概要》

NCM008-AAは、機器への組み込みをコンセプトに、奥行き方向を測ることができる超小型・薄型モジュールです。デプスイメージセンサから出力される高速な測定結果を、MIPI-CSI2 インターフェイスにより確実に機器の制御装置へ届けることができます。また、間接 ToF デプスイメージセンサに組み合わせて使用する近赤外線波長域の発光源は、レーザー製品の安全基準において、「レーザー機器のクラス」における「クラス1」の判定を受けた回路と合わせて設計され、安全性が第三者機関により確認される見込みです。

### ◆サンプル・量産対応

NCM008-AAは2022年10月よりサンプル対応を開始し、2023年3月より量産開始予定です。

### ◆製品仕様

有効画素数	320(H)×240(V) pixels
サポートイメージサイズ	QVGA (320*240)
出力フォーマット	RAW 12bit
出力インターフェイス	MIPI CSI-2 2Lane
フレームレート	60fps MAX
画角	55°(H) / 40°(V)
VCSEL 照射範囲	60°(H) / 45°(V)
VCSEL 照射波長	850nm
外形サイズ	L 35mm×W 24mm×H 8mm (FPC 部除く)
動作温度	0 ~ +40°C
対応測距レンジ	0.4m ~ 2.0m (TBD)
測距精度	< 3%@400mm (弊社測定環境による)

《製品外観》  
◆NCM008-AA



以上